

うめ種

Japanese apricot

(*Prunus mume* Sieb.et Zucc.)

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この基準は、バラ科 (Rosaceae) のサクラ属ウメ (*Prunus mume* Sieb.et Zucc) のすべての果実用品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 提出苗の形態 穂木又は苗木
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 交配により育成された品種 8本
突然変異により育成された品種 12本
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出する種苗は、審査当局が指示した場合を除き、薬剤処理及びその他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性調査のために十分な生育が得られる条件で行う。
- ii) 最低供試個体数
特性調査時に交配により作出された品種6個体を下回らないこと。
特性調査時に突然変異により得られた品種10個体を下回らないこと。
- iii) 栽培期間 試験は通常、特性調査が可能な果実が得られる2栽培期間行う。
- iv) 調査方法 調査個体数は、交配により作出された品種にあつては植物体5個体又は各個体から2個ずつ採取した部分10個、突然変異により得られた品種にあつては植物体10個体又は各個体から採取した部分10個とする。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性であつて、出願者が申告し、方法等が十分に提示され審査当局が合意した場合は前記栽培条件によらず栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準

区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査の判定基準は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

区別性については、特定の遺伝子型やその組み合わせによって発現した形質を比較して公知の品種と明確に区別されるなら、区別性があると判定できる。

均一性については、交配により作出された品種の場合、供試個体数が6の場合、許容される異型個体数は1である。また、突然変異により得られた品種の場合、供試個体数が10の場合、許容される異型個体数は1である。

安定性については、均一性において問題となる点があれば安定性に問題はないと判定できる。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 花芽の着生部位 (形質3)

- ii) 果実の大きさ (形質 23)
- iii) 開花期 (形質 37)
- iv) 成熟期 (形質 39)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
- (*) : 必須形質
- QL : 質的形質
- QN : 量的形質
- PQ : 擬似の質的形質
- (+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

VII. 特性表(Table of characteristics)

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN(+)	樹姿	Tree: habit	樹全体を側面から見た形状	観察	1 2 3 4 5	直立 斜上 斜上～開張 開張 下垂	upright semi-upright semi-upright to spreading spreading drooping	豊後、太平、寒紅梅 月世界、鶯宿 南高、長束、白加賀 満月枝垂	
2	2(*)	QN	樹勢	Tree: vigor	枝条の生育の強さ	観察	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	小梅、有立、林州、見鷺 南高、寒紅梅 白加賀、薬師、藤牡丹、玉牡丹	
3	3(*)	PQG	花芽の着生部位	Tree: predominant distribution of flower buds	主な花芽着生枝	観察	1 2	短果枝のみ 短果枝と1年枝	on spurs only on spurs and one-year old shoots		
4	4	QN	枝の太さ	One-year-old shoot: thickness	成長した1年枝中央部の太さ	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	小梅 南高 豊後、長束	
5	5	QN	節間長	One-year-old shoot: length of internode	成長した1年枝中央部の節間長	測定 cm	1 3 5 7	極短 短 中 長	very short short medium long	野生梅 南高 鶯宿、養青梅 林州、小梅	

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6 (*)	PQ	枝の色	One-year-old-shoot: color	成長した1年枝の主たる色	観察	1 2 3	緑 淡赤 赤褐	green light red reddish brown	青軸、玉梅 南高 豊後	
7	7 (*)	PQ	新葉の色	Young leaf: color	1年枝中央部の新葉の表面の色	観察	1 2 3 4	淡緑 緑 濃緑 赤	light green medium green dark green red	竜峡小梅、玉梅 太平、李梅、 大輪緑萼 豊後、林州、 西洋梅 南高、古城	
8	8	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	1年枝中央部の成葉の縦長（葉柄は含まない）	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	竜峡小梅 玉英、南高 白加賀、養青梅	
9	9	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	1年枝中央部の成葉の最大幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
10	10 (*)	QN	葉身の長さ／幅	Leaf blade: ratio length / width	1年枝中央部の成葉の（長さ／最大幅）	測定	3 5 7	小 中 大	small medium large	豊後 やくしうめ	
11	11	QN (+)	葉身の先端突起の長さ	Leaf blade: length of tips	1年枝中央部の成葉の先端突起の長さ	測定 mm	3 5 7	短 中 長	short medium long	豊後、やくしうめ 甲州深紅 甲州最小、白加賀	

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	PQ (+)	葉身の基部の形	Leaf blade: shape of base	1年枝中央部の成葉の基部の形	観察	1 2 3	鋭 鈍 丸	acute obtuse rounded	石川大実梅 南高、白加賀 豊後	
13	13 (*)	QN	葉身の毛じの粗密	Leaf blade: pubescence	1年枝中央部の成葉の葉裏の毛じの多少	観察	1 2 3	無又は極少 少 多	absent or very weakly expressed weakly expressed strongly expressed	南高、甲州最小 豊後	
14	14	PQ (+)	たく葉の形	Stipule: shape	1年枝中央部の成葉の托様の形	観察	1 2 3	披針形 やや掌状形 掌状形	lanceolate semi-palmate palmate	南高 白加賀 豊後、西洋梅、石川大実梅	
15	15 (*)	QL	花型	Flower: type	開花時の花の咲き型	観察	1 2 3	一重 半八重 八重	single semi-double double	南高、甲州最小、豊後、冬至 見驚、更紗 林州、大正梅、藤牡丹、八重咲寒紅	
16	16 (*)	QN	花の大きさ	Flower: size	開花時の花の直径（花弁を伸ばして測定）	測定 mm	3 5	小 中	small medium	甲州最小、改良内田、寒紅梅、てっけん梅 南高、玉英、更紗	

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
							7	大	large	豊後、白加賀、満月枝垂、見驚、茶青	
17	17 (*)	PQ	花弁の形	Flower: shape of petal	開花時の花弁の形	観察	1	円形	round	玉海、梅郷、白加賀、鶯宿、大輪緑萼稲積、太平、更紗、冬至 甲州最小、林州、寒紅梅、李梅	
							2	楕円形	elliptic		
							3	長円形	oblong		
18	18 (*)	QN	花弁の重なり	Flower: relative position of petals	開花時の花弁の重なり具合	観察	1	離れる	apart	甲州最小、南高 白加賀	
							2	接触	touching		
							3	重なる	overlapping		
19	19 (*)	PQ	花の色	Petal: color	開花時の花弁内側の色	観察	1	白	white	南高、冬至 養青梅 鶯宿、月世界、藤牡丹 紅梅 寒紅梅	
							2	淡桃	light pink		
							3	桃	medium pink		
							4	赤	medium red		
							5	濃赤	dark red		
20	20 (*)	QN	花粉の稔性	Pollen: viability	開花時の花粉稔性の程度	測定	1	無又は極低	absent or very low	白加賀 古城 玉梅、林州 改良内田、南	
							3	低	low		
							5	中	medium		
							7	高	high		

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
							9	極高	very high	高	
21	21 (*)	QN	がく先端の反りの強弱	Calyx: recurvature of apex	開花時のがく先端の反り具合	観察	1 2 3	無又は極弱 弱 強	absent or very weakly expressed weakly expressed strongly expressed	南高、太平 豊後、西洋梅	
22	22	PQ	がくの色	Calyx: color	開花時の花のがくの色	観察	1 2 3	緑 緑赤 赤	green green red red	玉梅、大輪緑萼 南高、白加賀 豊後	
23	23 (*)	QNG	果実の大きさ	Fruit: size	収穫時期の果実の重さ	測定 g	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	小梅 竜峡小梅 養青梅 白加賀、梅郷、南高 豊後、太平	
24	24 (*)	PQ(+)	果実の縦断面の形	Fruit: shape in longitudinal section (in ventral view)	収穫時期の果実を正面(縫合線側)からみた形	観察	1 2 3 4	楕円形 円形 扁円形 卵形	elliptic round oblate ovate	太平 玉梅、甲州黄熟、藤牡丹 南高	
25	25	PQ(+)	果頂部の形	Fruit: shape of apex	収穫時期の果実の果頂の形	観察	1 2	凹 平	depressed flat	西洋梅、李梅、豊後 南高、梅郷、寒紅梅	

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
							3	凸	pointed	甲州最小、養青梅、八房、鈴木白	
26	26	QN	果実の縫合線の深さ	Fruit: depth of suture	収穫時期の果実の縫合線の深さ	観察	3 5 7	浅 中 深	shallow medium deep	南高、甲州最小、見鷲杉田 豊後、西洋梅、太平	
27	27	QN	果実の非対称性	Fruit: frequency of fruit asymmetric along the suture	収穫時期の果実の縫合線を中心としてみた時の左右非対称性の度合い	観察	3 5 7	低 中 高	low medium high	玉梅 豊後	
28	28 (*)	PQ	果皮の色	Fruit: color of skin (sunny side)	収穫時期の果実の果皮色(陽光面)	観察	1 2 3 4	淡緑 緑 黄 赤	light green medium green yellow red	稲積 白加賀、南高 織姫 李梅	
29	29 (*)	QN	果皮のアントシアニン着色の強弱	Fruit: anthocyanin coloration of skin	収穫時期の果実の果皮のアントシアニン着色の程度(陽光面)	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	豊後 玉英、白加賀、玉梅 南高 甲州深紅	
30	30 (*)	PQ	果肉の色	Fruit: color of flesh	収穫時期の果実の果肉の色	観察	1 2 3 4	淡緑 黄 黄橙 赤	light green yellow yellow orange red	南高 織姫 太平 李梅	

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	31 (*)	QN	肉質	Fruit: texture of flesh	収穫時期の果実の果肉の 粗密	観察	3 5 7	密 中 粗	fine medium coarse	梅郷、小梅、 竜峡小梅、南 高 長束、林州 豊後、西洋 梅、太平	
32	32 (*)	PQ (+)	核の形	Stone: shape (in lateral view)	成熟果の核を横面（非縫 合線側）からみた全形	観察	1 2 3 4	楕円形 広楕円形 円形 倒卵形	elliptic broad elliptic round obovate	古城、李梅、 更紗 南高、竜峡小 梅 鶯宿	
33	33	PQ (+)	核の頂端の形	Stone: angle at apex (in lateral view)	成熟果の核を横面（非縫 合線側）からみた頂端の 形	観察	1 2 3	鋭 ほぼ直角 鈍	acute approximately right-angled obtuse	台湾野生梅 鶯宿 豊後	
34	34 (*)	QN	核の大きさ／果実 の大きさ	Stone: ratio stone size / fruit size	成熟果の核の相対的な大 きさ（核の重さ／果実全 体の重さ）	測定	3 5 7	小 中 大	small medium large	鶯宿 白加賀 養青梅	
35	35	QN	核の表面の粗滑	Stone: roughness of surface	成熟果の核の表面の粗滑	観察	3 5 7	滑 中 粗	smooth medium rough	甲州最小、竜 峡小梅、小梅 白加賀 豊後、太平	

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36 (*)	QN	核と果肉の粘離	Stone: adherence to flesh	成熟果の核と果肉の粘離の程度	観察	1 2 3	離核 半粘核 粘核	absent or very weakly expressed weakly expressed strongly expressed	豊後、西洋梅 南高、白加賀	
37	37 (*)	QNG	開花期	Time of flowering (80% of flowers)	80%の花が咲いた時期	観察	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late	八重寒紅、冬至 竜峡小梅、青玉、寒紅梅 南高、稲積、紅梅 梅郷、鶯宿、春日野 白加賀、豊後、古城	
38	38 (*)	QN	ほう芽期	Time of leaf bud burst (10% of buds burst)	10%の葉芽がほう芽した時期	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	改良内田 南高 豊後、白加賀	
39	39 (*)	QNG	成熟期	Time of physiological ripeness	生理的な成熟期（種子が完熟する時期又は果実を軽く引っ張って離層が離脱する時期）	観察	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late	竜峡小梅 玉梅 南高、鶯宿、養青梅 玉英、白加賀 李梅	
40	40	QN	落葉期	Time of leaf fall (80% of leaves fall)	80%の成葉が自然落葉する時期	観察	3 5	早 中	early medium	竜峡小梅、南高、玉梅	

形質番号	UPOV	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
							7	晩	late	白加賀	
41	41 (*)	QN	生理落果の多少	Tendency to preharvest fruit drop	成熟期までの生理落果の 多少	観察	1 3 5 7 9	無又は極少 少 中 多 極多	absent or very low low medium high very high	竜峡小梅、鶯 宿、南高 玉梅、養青 梅、太平 白加賀、豊 後、改良内田	
42	42	QN	ゴム質果の発生割合	Frequency of gummy fruits	ゴム質果の発生割合	測定	3 5 7	少 中 多	low medium high	地藏梅、南高 鶯宿、白加賀 月世界	
43	43 (*)	QL	自家和合性	Plant: self-compatibility	自家和合性の有無	観察	1 9	無 有	absent present	南高、梅郷 地藏梅、養青 梅	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質1 樹姿 Char.1 Tree: habit



1
直立
upright



2
斜上
semi-upright



3
斜上～開張
semi-upright to spreading



4
開張
spreading



5
下垂
drooping

形質 11 葉身の先端突起の長さ Char.11 Leaf blade: length of tips

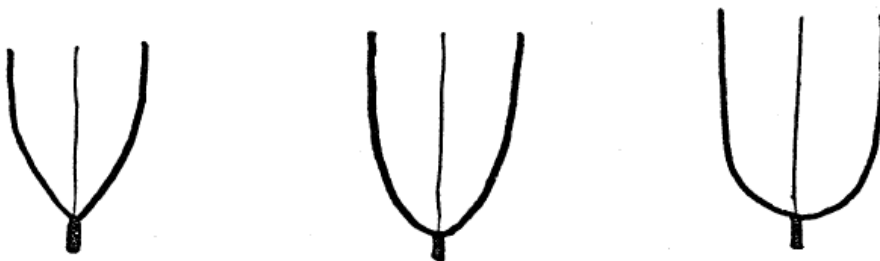


3
短
short

5
中
medium

7
長
long

形質 12 葉身の基部の形 Char.12 Leaf blade: shape of base



1
鋭
acute

2
鈍
obtuse

3
丸
rounded

形質 14 たく葉の形 Char.14 Stipule: shape



1
披針形
lanceolate

2
やや掌状形
semi-palmate

3
掌状形
palmate

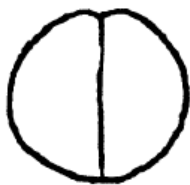
形質 24 果実の縦断面の形

Char.24 Fruit: shape in longitudinal section (in ventral view)



1

橢円形
elliptic



2

円形
round



3

扁円形
oblate



4

卵形
ovate

形質 25 果頂部の形 Char.25 Fruit: shape of apex



1

凹
depressed



2

平
flat



3

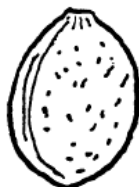
凸
pointed

形質 32 核の形 Char.32 Stone: shape (in lateral view)



1

橢円形
elliptic



2

広橢円形
broad elliptic



3

円形
round



4

倒卵形
obovate

形質 33 核の頂端の形 Char.33 Stone: angle at apex (in lateral view)



1

鋭
acute



2

ほぼ直角
approximately
right-angled



3

鈍
obtuse